

## Voice 皆さんの声

市政なんでも相談箱など、市に寄せられた市民の皆さんの声をご紹介します。

□今年1月に図書館がリニューアルしましたが、駐車場の狭さが改善されておらず、以前から不便を感じています。図書館利用者は、市民センター駐車場を無料で利用できるようにしてほしいです。(松崎町 T.Sさん)

■利用いただきありがとうございます。図書館駐車場は手狭なスペースの上、博物館改修工事によりさらに狭くなっている状況でした。図書館駐車場が満車の場合には、市民センター駐車場を無料で利用できるようにしました。市民センター駐車場を利用した際は、図書館窓口にてその旨を申し出てください。(市立図書館長)

□職探しをしている人たちのために、パソコンや介護士などの資格が取得できるようにしたいかがでしょうか。また、農林業にも目を向けてほしいです。農業で生活できるような指導を望みます。(早瀬町 K.Kさん)

■昨年度、求職者向けのパソコン講習とホームヘルパー2級養成講座を開催しました。農林業分野では間伐作業で2人を雇用しました。また、野菜や花きなどの栽培技術を学ぶ研修も実施しました。市内の雇用状況は依然厳しい状況にあり、これらの事業は本年度も実施します。(地域連携雇用推進室長)

□パチンコインディ駐車場に「利用客以外の駐車はお断り」の看板があります。出店時に市民にも開放する取り決めがあったと思いましたがどうでしょうか。(小友町、H.Kさん)

■パチンコインディ遠野店と市に駐車場利用に関する取り決めは無く、これまで同店のご厚意で商店街を利用する皆さまにも開放していました。同店利用者以外で、長時間にわたる恒常的な駐車が目立つため、このような措置を取ったとのこと。 (地域生活課長)

## Child わがやのアイドル



じょうじ  
丈慈くん(H21. 7. 24生)Ⓞ

ひろと  
光利くん(H19. 12. 10生)

綾織町  
菅田一央さん  
久美子さんの長男・二男

●パパとママから一言

いつまでも二人仲良く、元気でいてね!!

## 伝えたい遠野郷のレシピ

～100年先まで残したい遠野の味～①



### がんづき

●●作り方●● (28cm蒸し器 1個分)

材料 小麦粉300g、砂糖200g、牛乳300cc、卵2個、しょう油小さじ2、ベーキングパウダー小さじ2、重そう小さじ1、酢大さじ1、具(ゴマ、くるみなど) 適量

①小麦粉、ベーキングパウダー、重そうと一緒にふるっておく。

②なべに砂糖と牛乳を入れて温め、砂糖を溶かす。

③①と②に卵、酢、しょう油を混ぜる。

④蒸し器にオープンシートをして、③を流し入れ、具を散らし、20分ほど蒸す。(冷水から蒸した方がきれいに仕上がります。はちみつを加えると、褐色のがんづきが出来上がります)



わたしたちが作りました

遠野市食生活改善推進員  
理事の皆さん

ひとこと…農作業などのこびるに、手作りのおやつはいかがですか。ゴマやくるみのほか、サツマイモやチーズ、枝豆やニンジンなど、季節や気分に合わせてさまざまなトッピングも楽しめます。

## 青春 セイシュン のトーク!

多田 淳さん(21歳) =宮守町宮守=

ただ・あつし

遠野施設管理サービスで、みやもりホールなどの施設管理を担当している淳さん。遠野物語発刊100周年イメー ジキャラクター「かたるくん」の名付け親でもあります。専門学校で2年間デザインを学んできた経験を生かし、四日間想像をふくらませた力作。「『名付け親だね』と声を掛けられることも多く、とてもうれしです」と笑顔を見せません。「興味を持ったら何でもやってみる」という淳さんの趣味は、サッカーにプラモデ

ル、パソコンに映画鑑賞と多彩。インドアからアウトドアまでこなします。夢はゲームのキャラクターをデザインするグラフィックデザイナー。「もっと観察力や想像力を磨いて、コンテンツにも応募していきたい」と、意欲を見せています。

◆性格は…考えるより行動してみるタイプ

◆理想の女性…明るく、自分についてきてくれる人

◆これからやってみたくことは…アメリカに旅行したい

かたるくんの名付け親は  
デザイナーを目指す好青年



## ともに歩んで半世紀

いつまでも二人で長生きしましょう  
夫の支えに感謝しています



佐藤 晃司さん(75歳)

勝子さん(72歳)

=小友町=

—結婚のとき、五十年の思い出は。(晃司)小友まつりの日に、親せきの紹介でお見合いをしました。結婚式の日は大雨だったことを覚えています。(勝子)若くして弟子がいて、頼りがいのある人でした。この人だったら安心して暮らしていけると思いました。(晃司)大工職人三年目で一戸建てを任せられ、無事に完成させることができました。それからは後輩の育成にも力を注ぐ日々でした。(勝子)夫と弟子のご飯を毎日たくさん作ったことです。人の倍を食べるので、支えになりたいと一生

懸命作りました。  
—今の楽しみ、お互いに言いたいことは。(晃司)キノコ採りです。マツタケを見つけることもあり、楽しいです。一日に背負い籠二つ分も収穫したこともあります。(勝子)花を生けたり、お茶をたてたりすることです。あとは友人とおしゃべりですね。(晃司)身の回りの世話など本当に感謝しています。二人で一緒にいつまでも健康で暮らしましょう。(勝子)いろいろと支えてくれてありがとうございます。健康に気をつけて仲良く暮らしましょう。